



長野県PTA連合会

令和3年度

アンケート調査 のまとめ

長らくコロナ禍でPTA活動の従来通りの実施が難しく、中止や縮小せざるを得ない状況があります。

しかし、そんな厳しい状況のなか、工夫してPTA活動を行っているPTAも見られるようになって参りました。今までのPTA活動を見直し、ICT機器を利用した新たな手法による活動も見られてきています。令和3年度も、多くの学校のPTAより、アンケートを頂戴致しました。また、会員の皆様や郡市の役員の皆様にも、アンケートにご協力いただきました。誠にありがとうございました。いただいたアンケートのまとめを共有させていただくことで、各校、各郡市のPTA活動の参考になれば幸いです。



1

コロナ禍におけるPTA活動の工夫

活動支援委員会

2

ICT機器で広がる「学びの可能性」について

総務委員会

3

子どもたちの夢と希望を育むキャリア教育について

教育連携委員会

4

「生きる力」を育む家庭教育について

子育て委員会

長野県PTA連合会の主な取組

- ①16郡市PTAの活動の投稿ページを県Pホームページに作成
- ②広報紙および「よりよいPTA」にて、アンケートの結果を報告

- ①県P新聞236号で、スマホ等の情報機器の利用のあり方について特集
- ②文科省委託事業のネットモラルキャラバン隊の招へい

- ①ユーチューブ動画を利用した県P役員の職に関わる動画の配信
- ②様々な団体と連携して児童・生徒のキャリア形成の手伝いができる環境づくりを行う

- ①陽だまり懇談会にてコロナ禍の「食」のあり方について情報発信
- ②SDGSの事業者認定を受け、学校や地域等と連携して取り組む

コロナ禍でのPTA活動の工夫について、令和2年度と3年度の経年で比較しました。令和3年度も300を超える学校のPTAの役員の皆様よりご協力をいただきました。アンケートから、令和3年度は多くの学校のPTAが、活動や行事を工夫して実施していることが分かりました。

【PTA総会 活動の工夫例】

- ①グーグルフォーム等電磁的方法で実施 40校
 - ②テレビ配信、校内放送など学校内の視聴覚機器を使用したり、オクレンジャーなどのメール配信のシステムを使ったりして行った。
 - ③11月に延期した。
 - ④冊子等の紙面を配布して行った。
 - ⑤総委員会で議決を代替した。
- ＊中止した学校は減少



【学級懇談会 活動の工夫例】

- ①ズーム等オンラインで行った。
- ②学年毎、日程を変え分散して実施。
- ③可能な時期だけ、時間を短縮して行った。
- ④文書で懇談会の資料を配布した。
- ⑤教室でなく、広い会場を借りて行った。
- ⑥地区ごとに2グループに分かれた。

【PTA作業 活動の工夫例】

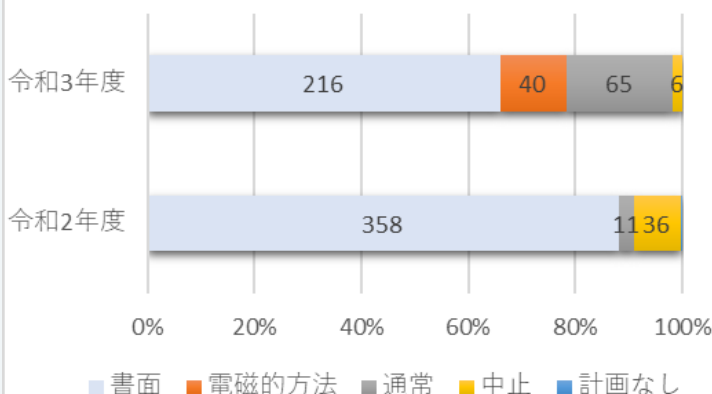
- ①役員とボランティアにより実施
- ②作業内容を縮小して行った。
- ③人数をしぼり、外作業のみ実施
- ④参加方法を分散型にした。
- ⑤全体で集合せずに実施
- ⑥時期を変更して、感染レベルの低いときに行うように計画した。

【PTA新聞 活動の工夫】

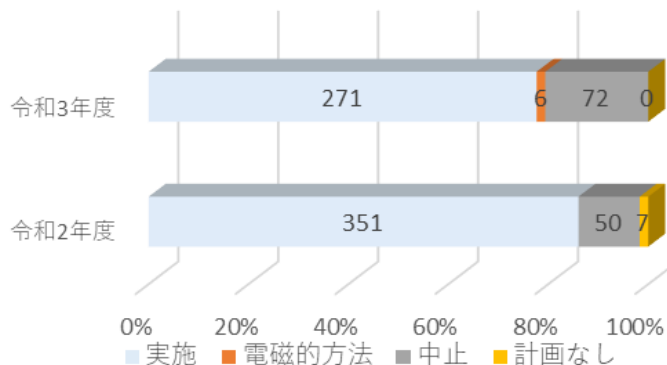
- ①編集会議をオンラインで行う
- ②原稿だけ集め、印刷所に送付
- ③事務局だよりに変更
- ④紙面内容を例年と変えた。
- ⑤編集会議の回数を減らした。
- ⑥印刷はラクスルを使用



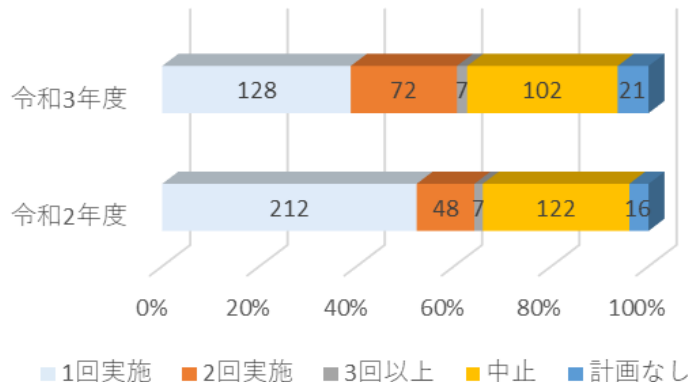
PTA総会



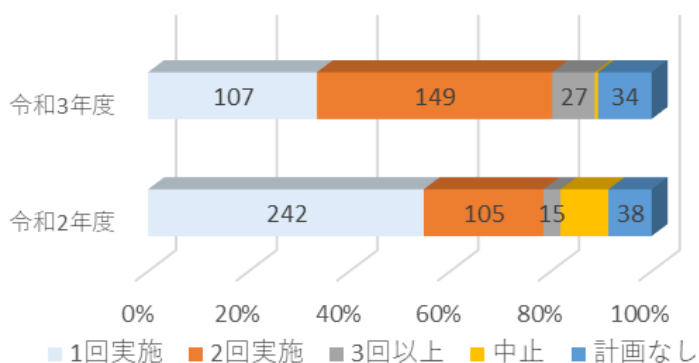
学級懇談会



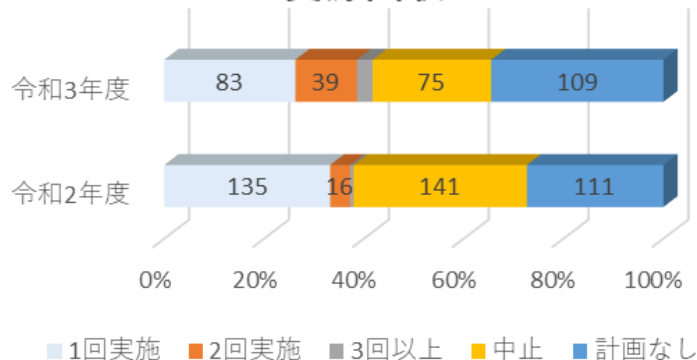
PTA作業



PTA新聞



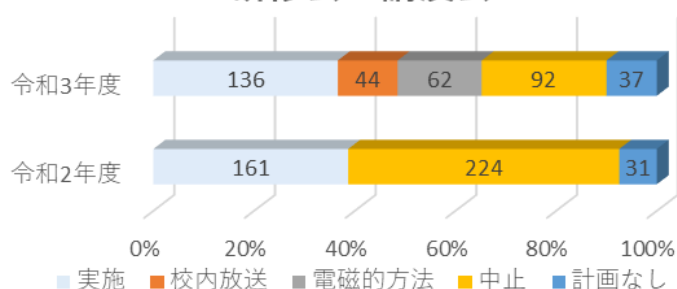
資源回収



【資源回収 活動の工夫】

- ①通年で学校に置き場所を作り回収
- ②回収ボックスを学校に設置
- ③日常的にアルミ缶だけに絞り回収
- ④人数を制限して実施（児童参加なし）
- ⑤回収対象を保護者宅に限定
- ⑥回収時間を地区別にして実施

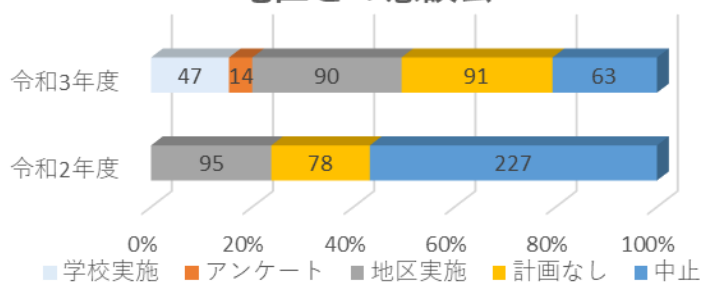
研修会・講演会



【研修会・講演会 活動の工夫】

- ①ズームやユーチューブなど、オンラインにて実施した。
- ②校内放送を使い、教室にて視聴
- ③子どもたちと親は別会場で実施
- ④本部役員のための研修会
- ⑤高学年の保護者のみの研修会

地区との懇談会



【地区との懇談会 活動の工夫】

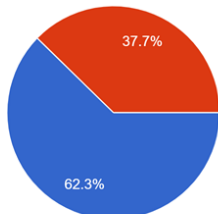
- ①アンケート調査をして実施
- ②支部長のみ参加
- ③一部必要な地区のみ開催
- ④先生方は参加しない
- ⑤地区の役員は参加せずに保護者のみで実施
- ⑥昨年より廃止

2

ICT機器で広がる「学びの可能性」について

家庭においてICTを活用して学習を行っていますか
61件の回答

青
赤
いる
いない



【意見】ICT機器の活用について、PTAで取り組みたいこと、必要のあること

- ①SNSの利用についての親子学習会
- ②初期設定、使い方のフォロー
- ③県内のオンライン専門小中学校がほしい
- ④相手を不快にさせることやトラブルを一切無くす為には、普段から親子できちんと向き合う事が最も大切
- ⑤子どもとどんな約束をして、それをどうしたら守れるのかをPTAで発信
- ⑥親も実際に使ってみる機会が必要
- ⑦早急に学校からICT機器の貸し出しが行われること
- ⑧参観日などを活用し、親子で学べる場が必要

【意見】困っている事やご要望

- ①どこまで制限がかかっているのかを、親がわかっていない。
- ②持ち帰りや、使用時に壊さないか心配
- ③親の方が使い方等をわかっていない
- ④ネットマナーが守れるか心配
- ⑤もっとICTの支援員の人が学校に居られるような環境に
- ⑥災害に備えて、早くウェブセミナーの準備を
- ⑦持ち帰りを進めてほしい

家庭でのICT機器の学習利用で必要と感じていることはどんなことですか？（複数回答可）
61件の回答

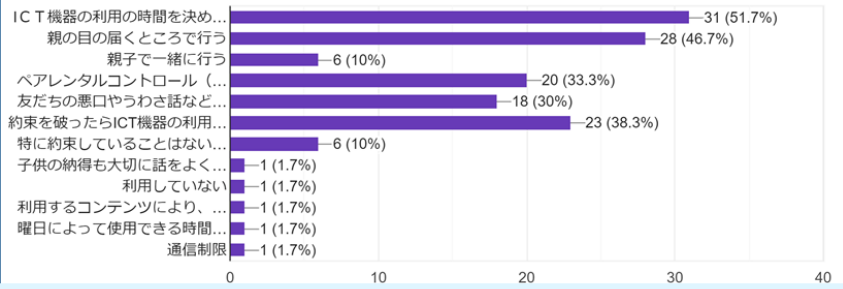


【ICT機器の利用（ゲーム等の利用も含む）】

子どもと約束していること

- ①利用時間を決める（52%）②親の目の届くところで使用（47%）③親子で一緒に（10%）④ペアレンタルコントロール（33%）⑤悪口や噂話の書き込み禁止（30%）⑥子どもの納得できるように話を聞く ⑦子供に利用するコンテンツの危険性をその都度説明する

各家庭でのICT機器の利用（ゲーム等の利用も含...束していることはどんなことですか（複数回答可）
60件の回答

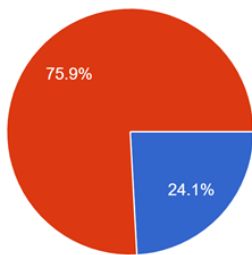


3

子どもたちの夢と希望を育むキャリアについて

PTA活動の中で、子ども向けの体験活動を行っていますか
58件の回答

青
赤
いる
いない



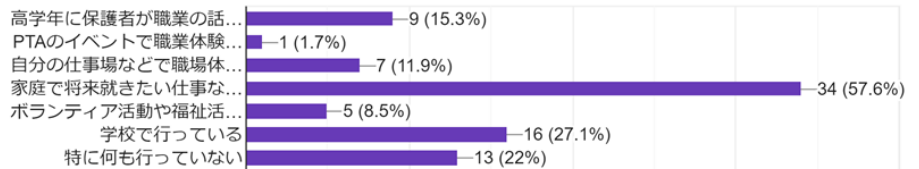
【PTAでの子供向けの体験活動 例】

- ①子供向け職業体験の企画 ②企業の協力を得て、ものづくり体験 ③保護者をつかってキャリア教育 ④親が子どもたちに仕事のことを語る ⑤専門家に学ぶ

【家庭で行っている体験活動 例】

- ①キャンプなどアウトドア ②地域の体験活動にて、ウォークラリーや制作、カヌーなど ③子どもの興味のある分野の博物館や展示会などを親子で見に行く。 ④家族全員が思いっきり楽しむ事により、全員が満足する。 ⑤子どもがやってみたと思ったことは、全てできるような気持ちで支援

学校・家庭・PTAでどのような形でキャリア教育を行っていますか
59件の回答



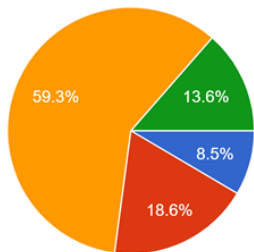
子どもたちが多くの大人から学ぶにはどのようなことが必要だと思いますか（複数回答可）
60件の回答



4

「生きる力」を育む家庭教育について

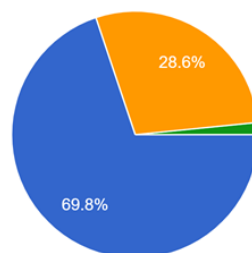
お子さんと一緒に食事を作ることはありますか
59件の回答



- お父さんが進んで作ってくれる
- できるだけお手伝いをさせるようにしている
- 休日や時間のある時に一緒に作る時もある
- ほとんど作らない

【簡単に作れ、栄養バランスの良いおすすめの料理】①具沢山のお味噌汁 ②餃子、油揚げのピザ ③いももち、野菜たっぷりのお好み焼き ④挽肉と野菜のみじん切りを炒めてご飯にかける ⑤白菜と豚バラ肉のミルフィーユ ⑥グリルパンを使った調理（肉や魚） ⑦鍋料理

ご家庭ではお子さんと保護者で一緒に食事を食べることがありますか
63件の回答



- 朝、夕、一緒に食事をするが多い
- 朝、一緒に食事が多い
- 夕、一緒に食事が多い
- ほとんど食べない



【コロナ禍における子どもたちの食生活について、家庭やPTAで取り組みたいこと】 ①家族全員での食事 ②家庭で一緒に料理をする機会を増やす ③組み合わせれば栄養もバッチリというものがあれば知りたい ④免疫力アップな食事 ⑤家庭菜園の手伝い ⑥季節の食材を使った和食を中心とした食事 ⑦朝食は必ず食べる ⑧野菜をなるべく取る ⑨簡単な子どもも作れる、バランス良い食事のレシピ ⑩年に数回お弁当の日を作り子どもたちがお弁当を作る ⑪給食が無い長期休みに、市から食事手当（スーパーやパン屋さんなどで利用できるチケットや地元レストランの料理教室（子供のための）などの実施

連絡

詳しいアンケートの結果は、令和4年度版 **長野県PTA連合会のハンドブック「よりよいPTA」**に掲載いたします。ご購入（100円）をお願いします。